

# 競 技 注 意 事 項

## 1 競技規則について

本大会は、2025年度（財）日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会要項及び申合せ事項によって行う。

## 2 競技場の使用について

- (1) 競技開始後のウォーミングアップは、バックストレート等で競技に支障のない範囲で行う。（リレーのバトンパス練習含む。）
- (2) 競技において、素足は一切禁止する。

## 3 競技者の招集について

- (1) トラック競技の招集は、100mスタート地点の後方、第2局走路付近とし、フィールド競技の招集は、各ピットとする。
- (2) 競技者は、招集時刻までに各招集場所に集合し、点呼を受け、係員の指示に従って競技場所へ移動する。
- (3) 競技への出場をやむを得ず棄権する時は、招集時刻までに本人もしくは引率者が、その旨を競技者係へ連絡する。

## 4 競技運営（方法）について

- (1) スパイクシューズの使用は禁止する。（県大会は使用可）また、シューズ規則（厚底シューズ）については、適用外とする。
- (2) 50m、100m、50mH、80mH及びリレーは、レーンを使用して行う。棄権者があった場合、そのレーンは空けたままとする。
- (3) トラック競技は、タイムレースとする。
- (4) 短距離種目は、3年生以上はクラウチングスタートとし、スターティングブロックを使用しても良い。2年生以下はスタンディングスタートとする。
- (5) コールは、全てイングリッシュコールとする。
- (6) フライング（不正スタート）は、1人が3回目で失格とする。
- (7) 単独種目のフィールド競技の試技は、3回とする。
- (8) コンバインドA・Bのフィールド競技の試技は、2回とする。
- (9) フィールド競技の計測は有効試技のみ計測する。但し、全てファールの場合は、最終試技を参考記録として計測する。

## 5 ナンバーカードについて

トラック競技は、全ての種目腰ナンバーカードを右臀部に付ける。但し、リレーは最終走者のみ付ける。

## 6 用器具について

競技で使用する用器具は、全て主催者が用意したものを使用する。

## 7 表彰について

当日の表彰は行わず、賞状は、後日学校等に配布する。

## 8 その他

会場での記録速報の掲示は行わない。

記録速報を渋川陸上競技クラブホームページに掲載する。



（記録速報QRコード）